



平成18年6月20日
トランスコスモス株式会社
株式会社グリッド・ソリューションズ
株式会社Jストリーム

**トランスコスモス、分散型P2Pコンテンツ配信プラットフォームの開発、
サービスを行う、株式会社グリッド・ソリューションズに出資
～ Jストリームと3社共同で、コンテンツ配信プラットフォーム事業を推進 ～**

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼COO:奥田 昌孝、以下、トランスコスモス)は、動画コンテンツなどの大容量ファイルの配信システムの開発、サービスを行う株式会社グリッド・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:井筒 雅博、以下、グリッド社)へ約40%を出資しました。今後、トランスコスモスグループの株式会社Jストリーム(マザーズ:4308、代表取締役社長:白石 清、以下、Jストリーム)を含め、3社共同でコンテンツ配信サービスを拡充してまいります。

1. 今回の出資の狙い

グリッド社の開発したグリッド・デリバリー™システムは、P2P(ピア・ツー・ピア)方式の商用コンテンツ配信プラットフォームとして、2005年5月に日本で初めて本格的に商用化(有料のコンテンツ配信エンドユーザ型サービスとして実用化)に成功しサービスを開始したユニークなシステムです。数万人のユーザーが利用しており、そのセキュリティと課金システムの実用性は運用データから実証済みです。

今後もブロードバンド利用者が増え続けていくことにより、動画コンテンツなどの大容量ファイルを視聴するユーザー・トラフィックが拡大していくものと見込まれます。このような状況において、ユーザーのトラフィック負担を分散することができるP2P方式のコンテンツ配信システムは、集中したサーバーによるコンテンツ配信システムと比べて設備投資の負担が少なく、配信インフラのコスト削減が見込まれる将来有望なインフラの一つとして注目されています(※次ページ資料をご参照ください。)

トランスコスモスグループでは、マーケティング2.0を提唱しており、人と技術が調和した情報環境を提供するため、P2P型のグリッド・デリバリー™システムと、Jストリームが展開しているコンテンツ・デリバリー・ネットワーク(CDN)とをコンテンツ配信の性質や目的に応じて使い分け、多様な配信ニーズに的確に応えていきます。

2. 今後の展開

トランスコスモスグループでは、グリッド社の技術に、トランスコスモスが築いたBtoBビジネスの営業ネットワーク力と、Jストリームがこれまで蓄積してきた各種コンテンツ配信ビジネスのノウハウや営業ネットワークを融合させ、新たなマーケットの開拓に取り組みます。当面トランスコスモスとJストリームがグリッド・デリバリー™ システムの販売代理を実施し、配信についてJストリームが技術協力を行なうASPサービスを展開する予定です。

そして、企業の広告や動画では、これまでウェブ上での小さな画面での配信でしたが、このシステムにより大容量でコンテンツを配信できるプラットフォームを提供します。また、トランスコスモスのグループ会社で映画ダウンロードサービス、CinemaNow Japan 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:富井俊行、以下シネマナウジャパン)でP2P型のグリッド・デリバリー™システムでの映画配信によるコスト削減や、CGMでの導入など、BtoCビジネスでの活用も検討していきます。

3. グリッド・デリバリー™システムの仕組みと配信を想定するコンテンツの例

グリッド・デリバリー™ システムは、中央サーバーから一度に配信されたコンテンツが各ユーザーのPCに置かれ、あるユーザーがファイルのダウンロード要求をした際、そのファイルの断片が他ユーザーのPCから集積され、結合して目的のファイルができあがる仕組みです。同時アクセスが大量に発生しても、最小限の配信サーバー及び回線インフラでボトルネックの発生無く配信を捌く事が出できる、また、多くのユーザーが保有するコンテンツであればあるほどスムーズな取得ができるという特徴があります。

例えば

- ◆ 人気タレントのコンサート録画映像の配信
- ◆ 過去のスポーツ試合・ニュース映像・名番組などのビデオアーカイブ
- ◆ カスタマーサポートや教育用の映像コンテンツの配信
- ◆ ソフトウェアのダウンロード販売や最新版への更新プログラムの配布
- ◆ 多数の大容量コンテンツの多数の顧客へのダウンロード配信

など、ファイルの各々が大容量(高画質)で、一度に多くのアクセスが集中するような配信や、コンテンツ数と顧客数が多く、膨大なダウンロードリクエストが発生するコンテンツ配信サイトの運営に、コストパフォーマンスが優れた仕組みを構築するのに最適なシステムといえます。トランスコスモスグループでは、このシステムと、Jストリームが構築している大容量コンテンツの即時配信が可能なCDNを利用した配信ソリューションとを相互補完的な形で活用し、顧客ニーズにあったソリューションを提供してまいります。

報道関係者お問い合わせ先
トランスコスモス株式会社 広報宣伝部
Tel: 03-4363-0123
Fax: 03-4363-1123

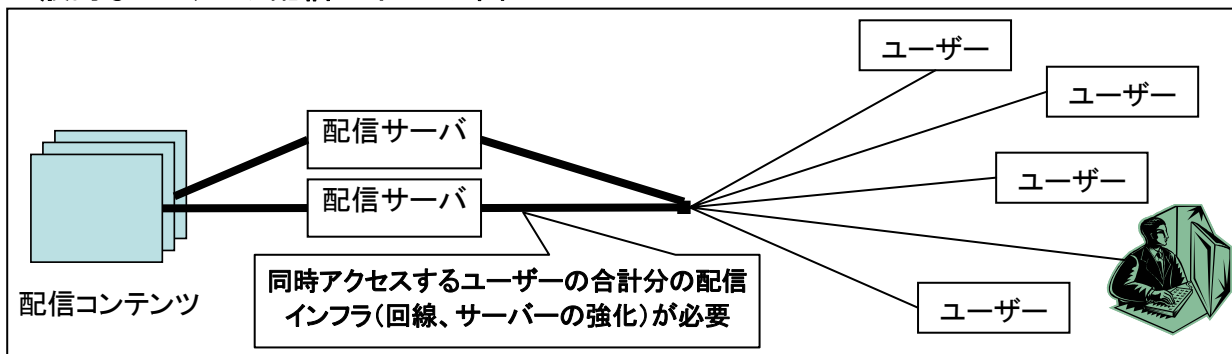
株式会社Jストリーム
広報IR室 常富
Tel: 03-4363-7100

Email用コンタクトURL:

<http://www.stream.co.jp/contact/index.html>

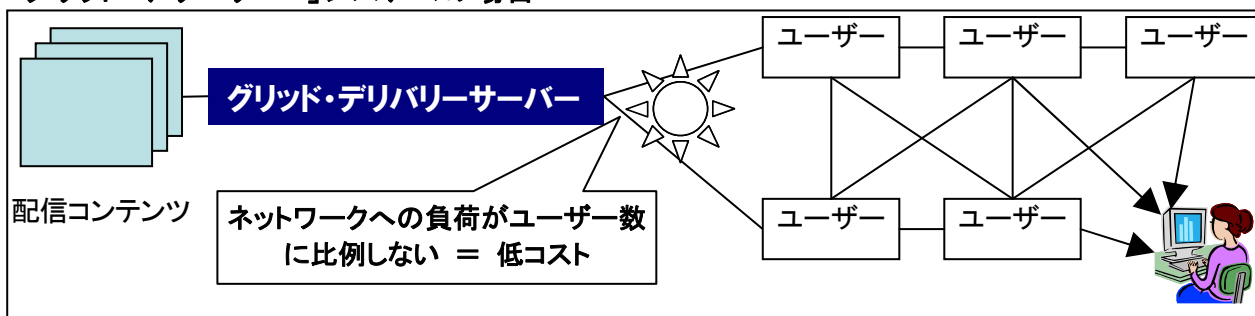
資料

一般的なコンテンツ配信のイメージ図



1. ユーザー数に比例したインフラコスト(回線費用)がかかる。
2. ユーザー数に比例して配信サーバーの増設が必要になる。

「グリッド・デリバリー™」システムの場合



1. 複数のネットワークに存在するユーザーからデータを分割受信するため、インフラへの負担が分散する。
2. ユーザー数が増加しても、各ユーザーに広まったファイルが順次分散して配信されていくため配信サーバーに負担が集中しない。
3. P2Pソフトとして有名な「Winny」との違いは、中央サーバーにより配布ファイルの管理と原本照合が行われるためユーザー側が勝手にファイルを配布できない点。
※Winny は各ユーザーが自由にファイルを配布できるネットワークのため、一旦ファイルが配布されると、コントロールが不能となる。グリッド・デリバリー™ システムでは、あらかじめ原本照合データが中央サーバーに登録されるため、原本と異なるファイルの配布が不可能であり安全性が高い。また配布中のファイルでも中央サーバーから配布を止めることが可能。

【専門用語説明】 P2P(ネットワーク)

クライアント・サーバー・システムの対義となるネットワークの形態の一つで、ネットワーク上の他のコンピュータに対してクライアントとしてもサーバーとしても働くようなコンピュータの集合によって形成されるもの、またはその仕組みを利用したファイル(コンテンツ)配信システムのこと。中央サーバーが存在し、その媒介によりデータを広げるものと、完全に分散された形でデータを運ぶものとの二種類がある。グ

リッド・デリバリー™ システムは前者であり、管理が行いやすい。日本発のP2Pソフトとして有名になった Wiinny は後者の形態で、どんなデータがネットワーク上にあっても監視や規制を行なうことが事実上不可能である。

株式会社グリッド・ソリューションズ 概要

会社名： 株式会社グリッド・ソリューションズ (Grid Solutions Inc.)
代用者： 代表取締役社長 井筒 雅博
本社所在地： 東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス 3F
URL： <http://www.gridolutions.co.jp>
設立： 2006年1月
資本金： 210,000,000円
事業内容： ・大容量コンテンツの配信ならびに配信受託サービス
・大容量コンテンツ配信システム「Grid Delibery」の開発・販促
主要株主： Transcosmos Investments & Business Development, Inc. 44.44%
井筒 雅博 28.33%
株式会社エルゴ・ブレインズ 27.22%

沿革：

2004年4月 株式会社エルゴ・ブレインズ コンテンツソリューション室にて、ピア・ツー・ピア技術の応用による大規模コンテンツ配信システムの研究開発を開始
2005年5月 DreamNavigator® Ver.1 配布開始。商用サービス「ドリームシアター」開始
2006年1月 株式会社グリッド・ソリューションズ設立
2006年4月 株式会社エルゴ・ブレインズより事業を譲り受け、株式会社グリッド・ソリューションズとして営業開始

代表取締役社長 井筒 雅博 略歴

1959年生まれ、立命館大学 経済学部
1982年 株式会社西武百貨店入社
1992年 株式会社第一企画入社
1998年 株式会社エルゴ・ブレインズ設立(ヘラクレス:4309) 同社代表取締役社長就任
2001年 同社代表取締役会長 兼 最高経営責任者(CEO)就任(現取締役会長)
2006年 株式会社グリッド・ソリューションズ設立 同社代表取締役社長就任

(トランスコスモス株式会社について)

私たちが情報処理アウトソーシングビジネスの先駆けとして事業を開始したのは1966年のことです。それ以来、人と技術を仕組みの創出によって融合し、より付加価値が高いアウトソーシングサービスに変換することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。2002年6月からは、ブロードバンド、VoIPが広く普及することで、企業と消費者の関係が直接的かつ豊かなものになり、特に企業のマーケティング活動に大変革が起こる、という時代認識のもと、『マーケティングチェーンマネジメントカンパニー』を企業スローガンに掲げ、事業を推進して参りました。現在、電話やWeb、メール、さらには動画コミュニケーションがインターネットプロトコルを軸として一つに融合し、まったく新しいコミュニケーションチャネルが誕生しつつあります。これは、コールセンター/コンタクトセンターのサービスにおいてインターネットノウハウが必要不可欠なものになることを意味します。今後も、常に最新のインターネット技術を導入しながらアウトソーシングサービスを開発してきたトランスコスモス独自の強みを最大限に活かし、お客様企業にスピードと売上拡大、コスト削減、顧客満足度の向上を提供できるインタラクティブなマーケティングサービスを推進してゆく所存でございます。

(URL: <http://www.trans-cosmos.co.jp>)

(Jストリームについて)

社名 : 株式会社Jストリーム

代表者 : 代表取締役社長 白石 清
本社所在地 : 東京都渋谷区3-25-18 渋谷ガーデンフロント 10F
電話 : TEL:03-4363-7100 FAX:03-4363-7077
事業内容 : インターネットや携帯電話網等を利用した、映像／音声／画像データ等の配信サービス
映像／音声／画像データ等の配信に関連する各種ASPサービス
映像／音声データの配信に関連するソフトウェア・ハードウェア等の開発・販売
インターネットを利用した配信に関するコンサルティングサービス
URL : <http://www.stream.co.jp/>